

平成 16 年度工学部・工学研究科技術部 学外専門技術研修報告

研修担当代表 森田千明

1. 学外専門技術研修

学外専門技術研修は、技術部に必要とする先進的・先駆的技術の獲得・導入の場を学外に求めて実施する。受講者は系の技術長より推薦された者から選考して学外の研修機関に派遣する。

学外専門技術研修受講者には、「技術講習会」等を開催して獲得した技術を普及・伝承させる。これを介してプレゼンテーション技法や技術・技能の記録の重要性を学ばせる。

2. 実施要項

1) 実施方法

受入機関等と打ち合わせ、送るべき研修者を人選した上で実施する。

人選方法は、別途定めた方法にて行う。

2) 実施時期

研修受入機関の状況に応じて期間を決める。

3. 本年度の実施状況(各コース 1名受講)

1) Web ページ構築技法 [アニメーション+CGI] : 実施時期 16/12/8~10

内 容 : Flash と CGI 間におけるデータ受け渡しの原理や考え方を学び、Flash の利点を生かしたアクセスカウンタ・掲示板・アンケート結果集計などを実現する web ページの構築技法を習得する。

2) アナログ回路設計 : 実施時期 16/11/30~12/3

内 容 : トランジスタを用いたスイッチング回路、増幅回路の設計技法を習得する。また、シミュレーションソフトによる検証によりアナログシミュレーション(スイッチング回路、増幅回路、整流回路、無安定マルチバイブレータ、電源回路)を行う。

3) モータ制御 IC 活用技術 : 実施時期 16/12/15~17

4) CADによる機械製図(運用・管理編) : 実施時期 17/1/24~28

内 容 : 図面ファイルの初期設定やブロックの活用およびペーパー空間の使用、ユーザーインターフェースカスタマイズなど、効率的な機械図面作成を行うために必要な技能を習得する。

5) ICP 基礎講座 : 実施時期 17/2/3

内 容 : ICP(誘導結合プラズマ)発光分光分析の原理と特長など基礎知識の講義、実際に装置を使つての最適条件の設定法や内標準測定法についての実習など、装置を取り扱うための実践的知識を習得する。

(注) 1) ~ 4) の派遣先 : 雇用・能力開発機構中部能力開発促進センター ポリテクセンター中部
〒 485-08253 愛知県小牧市下末 1636-2 TEL 0568-79-0511

5) の派遣先 : エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社 大阪営業所

〒 560-0083 豊中市新千里西町 1-1-4 千里中央ツインビル別館 TEL 06-6871-8453